

足羽福社会 50年 の歩み 「黎明期～現在まで」

年	開設	写真
平成8年	● 愛全園 増改築	
平成10年	● 足羽更生園 増改築 (①)	
平成12年	● 足羽学園・足羽更生園 改築	
平成16年	● そよかぜ 開設	
平成18年	● ほほえみ 開設	
平成19年	● 職員研修センター	
平成20年	● 開設 (②)	
	● 羽生の郷 開所	
	● 足羽サポートセンター 設置	
	● ひまわりの家 開設	
	● たんぽぽ 開設	
	● さつき 開設 (③)	
	● さくら 開設	

愛道100号
(平成21年9月1日)

愛道78号
(平成14年1月1日)

愛道65号
(平成9年9月1日)

歴代編集委員「愛道」を語る

愛道33号「昭和61年10月」編集



足羽更生園
光仙 賢淳さん

変でしたが楽しい時間でもありました。特に、自分が手がけた原稿やデザインが採用されたときは、とてもうれしく思つたことをよく覚えてい

昭和61年度入職、最初につ

いた係の仕事が「愛道」の編集委員でした。当時、福祉の知識はまだまだ浅かつた私が先輩職員と一緒に委員会の場へ出かけ、他の職員と真剣に議論したり、和気あいあいと話し合つたりするなど、大

この仕事を通して、福祉の仕事の大切さや外部に伝えていくことの大切さを知る機会となり、とても貴重な経験をさせていただいたと今でも感じています。



愛全園
藤原 行順さん

愛道81号「平成15年1月」編集

穴があいているではないか：（綴じ穴は予め印刷業者がけていました）私は激高し担当業者に配慮がないと詰め

平成24年

- バスナル設置(⑥)
- 愛全園新館開設(⑦)
- 法人内託児所「ひまわり」開設
- とひじりの開設



平成25年

- 足羽川ふれあいマラソン開始
- スマイル開設
- フレンズあすわ開設(⑧)
- なみみ開設(⑨)



平成26年

- グループホーム美山開設(⑩)
- こもれび開設(⑪)
- ひだまり開設



平成28年

- 足羽東保育園が、認定こども園足羽東こども園として再スタート
- 啓明児童クラブ開設
- はばたき開設
- 福井大東包括支援センター開設



愛道120号
(平成27年7月1日)

ふくしま広報コントストア2013
最優秀賞受賞(110・111・112号)



愛道110号
(平成25年1月1日)

私が編集委員長として「愛道」に携わったころは、モノクロから2色刷り、内容も含め“みせる”画面を意識し始めた時期でした。そんな中、第81号でのエピソードをひとつ。

表紙をかわいらしい0～1才児の複数写真で構成。納品時、なんと園児の頭部に綴じ号でのエピソードをひとつ。

表紙をかわいらしい0～1

才児の複数写真で構成。納品時、なんと園児の頭部に綴じ

寄つたことを覚えています。
(以降、綴じ穴は予めあけられず丸印だけになりました)

各号には利用者の方と職員の“思い”がいっぱい詰め込まれています。



愛道99号「平成21年5月」編集



足羽東こども園
もちだ さとよ
持田 里世さん

第101号で父親の育児についてインタビューを行い編集。

その内容が家庭の内情もあり掲載の了承が得られるのか：保護者の方の思いをきちんとまとめられるのか：不安でした。

でもこの誌面づくりを通して、夫婦の調和が感謝の気持ちを育んだり、仕事のやりがいにつながったりしていることがわかり感動しました。

第99号の表紙で園児23名の顔写真を掲載。そのレイアウトは当時パソコンではできない作業だったので、写真を切り貼りして製作。顔の大きさを揃え、かつ表紙枠におさまるよう何度も切り貼りし直す作業が大変でした。

第101号で父親の育児についてインタビューを行い編集。その内容が家庭の内情もあり掲載の了承が得られるのか：保護者の方の思いをきちんとまとめられるのか：不安でした。